

# 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

学校名【 八女市立南中学校 】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・Ⅲ・④・Ⅴ（複数選択可）
2 実施対象者  (学年・人数)	対象学年：全学年 191名 (3年生67名、2年生52名、1年生72名)  ※八女茶学に伴う中学生挽き臼体験は、3学年のみ対象で実施した。
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 ( ○ ) 特別支援教育講演会 八女茶学に伴う中学生挽き臼体験 ③ その他 ( ○ ) 専門委員会による図書紹介 (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を踏まえ、全学年の生徒を対象に、パラスポーツのトップアスリートからの講演などを通して、特別支援を要する生徒もそうでない生徒もともに学び、ともに生活やスポーツを行うことで、お互いの違いを認め合い、尊重しあう態度を育てる。 また、八女茶学に伴う事業を通して、日本の伝統文化や郷土の文化を学ぶことで、世界の文化理解、多様性を尊重する態度を育てる。

5 取組内容 ○特別支援教育講演会「絆～誰もが誰かの光になれる～」 ブラ

インドマラソン 山下慎治

日時：11月15日（金）13:50～15:40

場所：本校体育館

対象：全学年

内容：講演及びブラインドマラソン体験

生徒感想：見える、見えないではなく、山下選手のようにどのような考え方をするかだと思います。考え方ひとつで世界は変わると思いました。



○八女茶学に伴う中学生茶の碾き臼体験

日時：11月18日（月）

場所：星野村 茶の文化館

対象：3学年

内容：茶の碾き臼体験

生徒感想：思っていたよりも（茶を挽く）石臼は重く、1回まわすのも大変だった。お茶をたてる作法などをしっかり覚えて、私たちのふるさとの特産であるお茶を大切にしていきたい。



○専門委員会による図書紹介

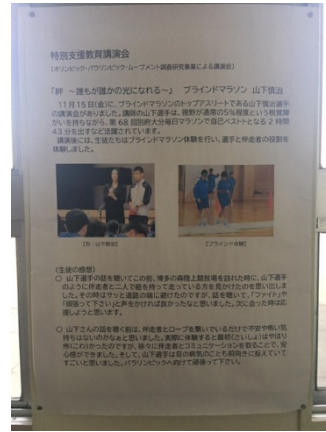
「オリンピック・パラリンピック関連図書紹介」

スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学びを進めるために、委員会による図書紹介を行い、広報啓発を行った。



○各取組の振り返り

取組の直後の帰りの会等で、各クラス感想の記入や紹介等を実施した。その後、学年ごとに、模造紙掲示や学年便り等を活用して、取組の振り返りを行った。



6 主な成果

・特別支援教育講演会では、パラスポーツのトップアスリートである山下慎治選手を招聘することができた。山下選手は視覚障がいのこと、様々な人との出会いやマラソン競技のことなどこれまでの生い立ちと今後の夢を語っていただいた。その後、ブラインドマラソン体験を全生徒が行った。

(生徒感想から)

山下さんの話を聴く前は、伴走者とロープを繋いでいるだけで不安や怖い気持ちはないのかなあと思いました。実際に体験すると最初はやはり怖かったのですが、徐々に伴走者とコミュニケーションを取ることで、安心感ができました。そして、山下選手は目の病気のこと前向きに捉えていてすごいと思いました。パラリンピックへ向けて頑張ってください。

・八女茶学に伴う茶の挽き臼体験では、八女市特産のお茶の文化を体験することで、郷土の伝統文化について理解を深めた。

(生徒感想から)

お茶をたてる作法などをしっかり覚えて、私たちのふるさとの特産であるお茶を大切にしていきたい。

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>特別支援教育講演会では、全生徒を対象としたため、講演だけでなく、ブラインドマラソン体験も全生徒に体験するプログラムとした。</p> <p>また、オリンピック・パラリンピック関連図書紹介も生徒会専門委員会の取組として実施したり、それぞれの取組について模造紙による掲示や学校便り、学年便りなどで取組の振り返りを行ったりすることで学校全体として、オリンピック・パラリンピックへの機運を高めた。</p>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• トップアスリートによる講演会を学校で実施できたことは大変有り難いが、次年度も同様に継続的な実施ができないことは非常に残念である。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 八女茶学に伴う挽き臼体験は、八女市事業として継続的に実施することとなっている。</li> <li>• 今回購入したオリンピック・パラリンピック関連図書に加え、新聞の切り抜きによる情報提供等を継続的に生徒会専門委員会の取組として継続実施していく。</li> <li>• 特別支援教育講演会は例年事業として実施する。しかし、この事業のようにパラスポーツのトップアスリートが招聘することは難しい。</li> </ul>